取扱説明書

保管用

yamada

屋外用蛍光灯ガーデンライト
（防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を<u>必ずお客様にお渡ししてください。</u>

■仕　様

品　番	適合ランプ	グローランプ
AF－2021	コンパクト蛍光ランプ GY10q-4　FPL27W	FG－1E

この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険を示します。
このマークのついている説明文は必ず守ってください。
このマークのついている説明文は行なってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

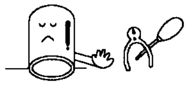
⚠警告

一般屋外用器具（防雨型）です。
振動や衝撃の多い場所、浴室など湿気の多い場所、腐食ガスの発生する場所、サウナなど高温になる場所、海岸隣接地帯（塩害地域）、砂地などの地盤の弱い場所では使用しないでください。
★いずれの場合も転倒や落下、器具破損やそれに伴う「けが」、漏電・感電事故の原因となります。

設置の際は垂直以外の設置はしないでください。
★転倒や落下、器具破損やそれに伴う「けが」、漏電・感電事故の原因となります。

取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
**★指定以外の方向に取り付けると防水性が損なわれ感電や漏電事故の原因となります。
また異常加熱による火災や器具破損、器具落下による「けが」の原因となります。**

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。



ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

必ず適合ランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると不点灯や器具の故障の原因となります。

調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

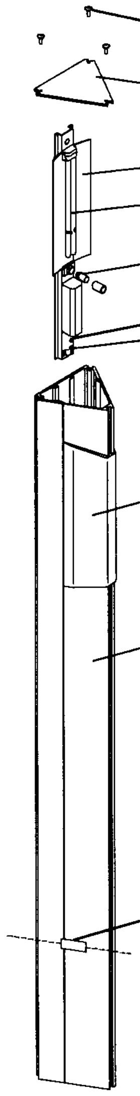
ヒビの入ったカバーや一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

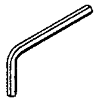
使用地域の電源周波数（５０Hzまたは６０Hz）にあった器具を使用してください。
★間違って使用すると、火災の原因となることがあります。

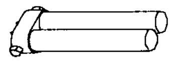
各部の名称
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

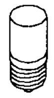
【器具構成図】

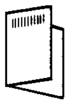


【付属品】


六角レンチ …1本


ＦＰＬ２７ＥＸ－Ｎ …１本


グローランプ：ＦＧ－１Ｅ
(器具にセット済) …１本


取扱説明書（本書） …１枚

保証とアフターサービス…１枚

取り付け場所の確認

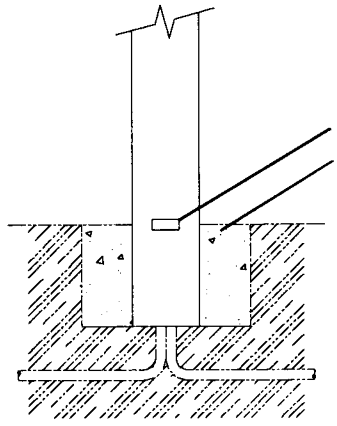
⚠警告

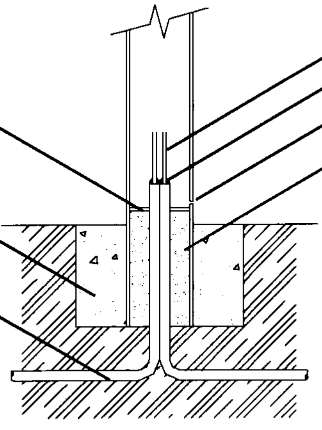
⊘ 一般防雨型器具です。浴場などの湿気の高い場所や塩害地域には設置しないでください。
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因また、腐食による器具の破損の原因となります。

❗ 基礎は事前に取り付ける灯具を確認の上、十分な強度を有するものをご用意ください。
★強度が不十分な場合はポール折れや転倒の原因となります。

❗ ポール下部に川砂等を充填し、湿気がポール内に充満しないように施工して下さい。(下図にその一例を示します。)
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因また、腐食によるポール折れの原因となります。

⊘ ポールの埋込表示ラベル位置まで確実に埋め込んでください。このとき埋込表示ラベル上にある空気穴は塞がないでください。
★腐食によるポール折れの原因となります。



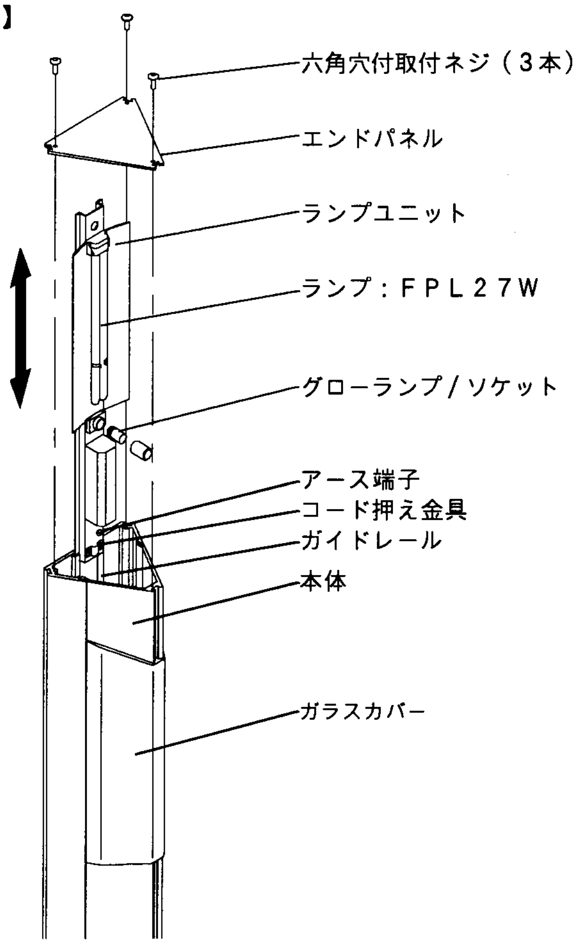


取り付け方　⚠注意　❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告❶ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下や火災、感電事故の原因とります。

1．エンドパネルをはずします。(図1)
六角穴付取付ネジ(3本)を緩めて、エンドパネルをはずします。

【図1】



2．ランプユニットを引き出します。

3．ソケットにランプをセットします。
※**【ランプの交換】**の項を参照してください。

4．グローランプを確認してください。(図2)
※**【グローランプの交換】**の項を参照してください。
※グローランプが確実にセットされていない場合、
グローランプをソケットに差し込み、左方向に止まるまでしっかりねじ込んでから、カバーを取付けます。

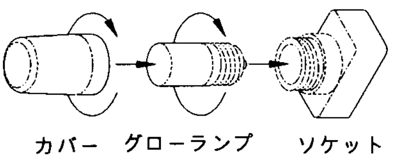
5．電源線を接続します。(図3)
安定器取付板に固定してある安定器からの口出線と電源線を結線します。
自己融着テープを巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。
最後にコード押え金具で固定します.

❶ **★不完全な場合、感電・漏電事故の原因になります。**

6．アース線を結線します。(図4)
安定器取付板についているアース端子にアース線を結線します。
D種接地工事は電気設備の技術基準にしたがって、確実に行なってください。

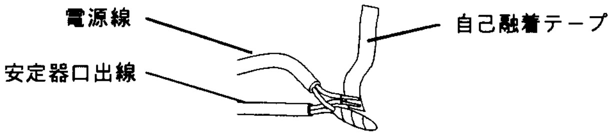
❶ **★アース工事が不完全な場合、感電・漏電事故の恐れがあります。**

【図2】



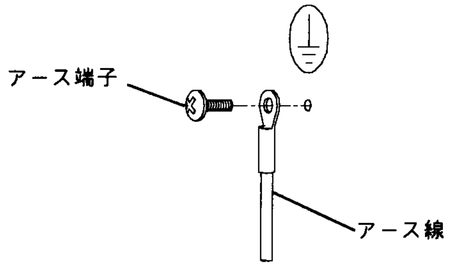
7．ランプユニットをセットします。(図1)
ランプユニットをガイドレールにあわせて落とし込みます.

【図3】



8．エンドパネルを取り付けます。(図1)
取付ネジ(3本)を確実に締めます。

【図4】



スイッチ操作

スイッチにてＯＮ－ＯＦＦ操作を行ないます。

お手入れについて　⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

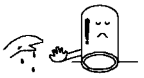
◆お客様へのお願い

●灯具やポールには寿命があります。使用条件、使用環境によって異なりますが、一般に寿命の目安は１０年です。
３～５年に１回は点検をし、不具合がありましたら工事店等の専門家に相談し、適切な処置または交換を行ってください。
★放置すると、落下やポール折れの原因となります。

⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずカットアウトスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。
冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　**★感電事故の原因となります。**



●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●ランプは器具、安定器との適合とランプの使用制限を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

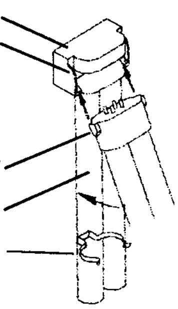
◆ランプの交換

1.取付ネジを緩めエンドパネルをはずします。
【取り付け方】[図１]をご参照ください。

2.ランプユニットをスライドさせて引きだします。
【取り付け方】[図１]をご参照ください。

ソケット板をはずす際､ランプを反射板等で破損しないよう垂直に引き抜いてください。
★ランプが割れる恐れがあります。

3.古いランプをはずします。
ランプをランプホルダーから引き起こしてはずします。



4.新しいランプをセットします。
1.ランプ口金部のガイドをソケットの挿入溝に合わせます。
2.ランプをソケットに押込みながらランプホルダーにセットします。

ランプはガラス製品です。
無理な力を加えないでください。
★ランプが割れる恐れがあります。
ランプは器具･安定器との適合を確認の上使用してください。
★ランプの破裂、発火の原因となります。

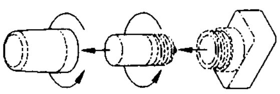
5.ランプユニットを落とし込み､セットします。

6.エンドパネルを取付けます。
取付ネジ３箇所を確実に固定します。

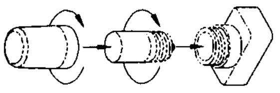
◆グローランプの交換

1. ソケット台取付ネジ３ヵ所を緩め、本体から取付台を引き抜きます。
【取り付け方】[図１]の項目をご参照ください。

2. 古いグローランプを左に回してはずします。



3. 新しいグローランプをセットします。
（適合グローランプ［ＦＧ－１Ｅ］）
グローランプを グローソケットに差し込み、
右方向に止まるまでしっかりねじ込みます。



4. ソケット取付台を本体に戻して、取付ネジ３ヵ所をしっかり固定します.

◆お手入れのしかた

1.電源を切ります。
2.柔らかい布に中性洗剤を浸し､よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3.汚れを落とした後､洗剤分を拭き取ります。
4.最後に乾いた布で､水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。